

消防だより

救助隊特集

Super Rescue

編集・発行／木更津市消防署 本署警防隊
担当 金子・岩崎・山田
〒292-0834 木更津市潮見2-1
TEL 0438-22-0119
FAX 0438-22-0151
e-mail sho-shoubo@city.kisarazu.lg.jp

近年、自然環境や社会情勢の変化により災害は複雑多様化しております。

また、首都直下地震の備えや集中豪雨等の大規模自然災害、化学剤・生物剤・放射性物質等による特殊災害への対応が求められていることから、木更津市消防本部では、消防力の更なる強化を図るため、令和4年度に救助工作車及び高度救助資器材を整備し、3ヶ月の訓練を経て令和5年7月1日（土）に高度救助隊を発足させました。

なお、千葉県内の消防本部には既に11隊の高度救助隊が整備されており、木更津市消防本部は12隊目の整備となります。



高度救助隊とは・・・?

複雑多様化する災害に迅速かつ効果的に対応するため、人命救助に関する専門的で高度な教育を受けた隊員と高度救助資器材(画像探索機Ⅰ型・Ⅱ型、地中音響探知機、熱画像直視装置、夜間暗視装置、地震警報器、電磁波探査装置)を装備した救助工作車で編成された精鋭部隊となります。

高度救助隊の胸章 (ワッペン)

木更津市消防本部
高度救助隊



高度救助資器材の種類



画像探索機Ⅰ型

倒壊家屋や瓦礫の隙間からスコープを挿入し、内部の様子を確認します。また、内部の温度・ガス測定・集音・空気の送気もできます。

画像探索機Ⅱ型

隊員が進入できない隙間から硬性伸縮型の360°カメラを挿入し、内部の様子を確認します。

熱画像直視装置

濃煙等の目視できない場所で熱のみを映し出します。火災現場での要救助者の捜索や残火処理に使用します。

地中音響探知機

探索用カメラと振動センサーを使用して、生存者の声や動きの音響を探査します。また、マイクによる呼びかけや会話も可能です。

夜間暗視装置

わずかな光を増幅し、暗闇の中の物体を鮮明に映し出します。

電磁波探査装置

倒壊家屋にいる要救助者の動き、呼吸及び心拍を電磁波により検出し、位置を特定することができます。

地震警報器

地震の初期微動を感知して警報を発します。余震発生が予想される災害現場に設置し、活動隊員の退避に役立っています。

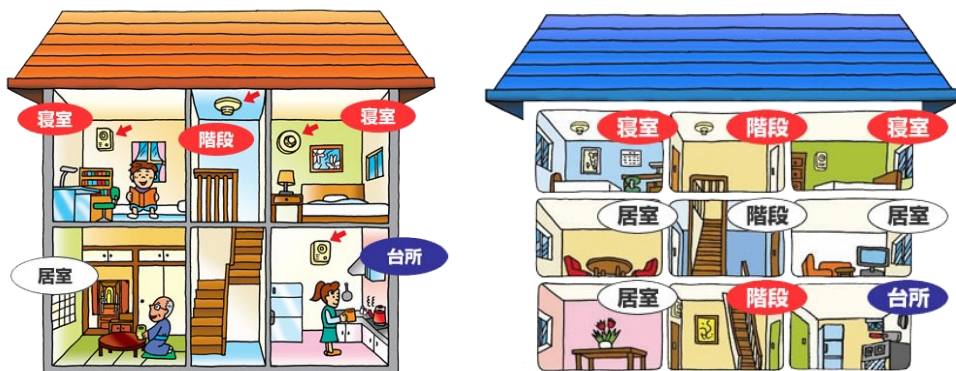


消防署スローガン **守りたい
あなたの命と
明るい未来**

～付いてますか？住宅用火災警報器～

■ どこに設置するの？

寝室（寝室として使用している部屋）及び**階段**部分です。



設置義務です
住宅用火災警報器



資料提供元：日本火災報知機工業会

■ どこで売っているの？

消防用設備取扱店、家電量販店、ホームセンターなどで購入できます。

（検定対象機械器具等の「型式適合検定合格表示」のついているものをお勧めします。）



■ 定期的に動作確認！

ボタンを**押す**又はひもを**引き**、警報音が鳴らない場合は交換しましょう。

お問い合わせ先：消防本部予防課
TEL:0438-23-9183
FAX:0438-23-9096



10年経ったら交換しましょう



地区別災害情報の案内について

■ ちば消防共同指令センターでは、構成消防本部の管轄する市町村の災害情報を案内しています。確認方法については、お使いのスマートフォンやパソコンから、ちば消防共同指令センターのホームページを開き「地区別災害情報」で該当する市町村を選択してください。

また、この情報については、消防テレホンサービスでも音声案内を行っています。

木更津市消防本部 消防テレホンサービス 0438-23-9471

NET119緊急通報システム

■ 木更津市に在住、または通勤、通学されている、聴覚または発語の障がいにより、音声通話が困難である方が、お使いの携帯電話やスマートフォンのWeb(インターネット)機能を通して、簡単な画面操作で119番通報ができるシステムです。

なお、システム利用に際しては、事前申請が必要となります。

木更津市公式ホームページで案内をしていますのでご確認ください。

(トップページ中段 いざというときに>消防(救急・救助・消防団・火災予防)>消防本部>消防組織>ちば消防共同指令センター>NET119緊急通報システムについて)